

## 25年度・第5回 見沼未来 市民講座のご案内

平成25年**12月20日**(金)

開場 13:30 / 講演14:00~

会場 氷川女體神社 集会室 / 資料代 500円

### 氷川女體神社の歴史と信仰

講師：氷川女體神社 宮司 吉田律子 氏



氷川女體神社は、神社の由緒書きによれば、第10代天皇・崇神天皇の時代に出雲の神をこの地に勧請したとされており、二千数百年の歴史を有している神社です。御祭神は奇稲田姫命(くしいなだひめのみこと)です。

氷川女體神社は、中世には武将から手厚い加護が加えられており、貴重な社宝が多く「埼玉の正倉院」とも言われています。徳川時代になって4代將軍家綱による社殿造営時の棟札には「武蔵国一宮」と記入されています。

また、見沼の「龍神信仰」を伝える「御船(みふね)祭」の歴史を引き継ぎ、見沼開拓後

は、「磐船(いわふね)祭」が行われておりました。明治時代以降、途絶えておりましたものを、2001年さいたま市が発足したのを機に「磐船祭」が復活されております。

今回は、見沼の歴史・文化・信仰の中心的存在である氷川女體神社の吉田宮司さんから御講演をいただきます。



バス/東浦和駅前③乗り場からさいたま東営業所行  
13:29 / 13:34 乗車時間10分  
朝日坂上下車 徒歩5分  
駐車場/境内に10台程度 集会室/本殿の右脇です。